



令和5年6月号



西都銀上学園だより

文責 校長 青山 勇一

梅雨本番 読書に親しんでみては？

6月に入り雨の多い日が続いています。子どもたちは外で思いっきり遊ぶことができず、気持ちが沈みがちなのかなと思っていたら、教室や図書室などで思い思いに読書を楽しむ姿をみかけました。梅雨時期には最適な過ごし方だと思い感心しました。

西都市立図書館発行の「図書館だより6月号」に、5年生女子児童の『わたしの好きな本』の紹介が掲載されています。私も読んでみましたが、なかなか考えさせられる本でした。みなさんもいかがですか？

ランドセルは海を越えて
内堀タケシ（ポプラ社）



☆わたしの好きな本☆

銀上小学校5年

この本は、色々な事情で戦争が続いているアフガニスタンなどの国に、作者が10年以上ランドセルを送る活動をしている様子がたくさんの写真とともに書かれています。「学校は未来へとつながる希望だ。」という作者の言葉に心を打たれ、私も戦争のある国々へランドセルを送りたいと思いました。国語の教科書で紹介されていたこの本と出会い、戦争がなくなってほしいと強く思いました。命の大切さを知るためにも、ぜひ読んでください。

中体連地区総合体育大会 がんばりました！

6月10日（土）、11日（日）に西都児湯地区の中体連総合体育大会が行われ、中学生11名がバドミントン競技に参加しました。個人戦では中3男子が3位と4位に入賞し、7月15日～16日に行われる県大会に出場することになりました。おめでとう！全員が最後の1ポイントまであきらめずに懸命にプレイする姿に、ただただ感動しました。



愛鳥作品コンクール（児湯地区） 入選おめでとう！！



銅賞 （4年）



銅賞 （5年）

4年生～6年生が、図工の時間に「愛鳥週間」のポスター作りに挑戦し、2人が入賞しました。どの作品も銀鏡の自然が活かされているなあと思いました。

おめでとうございます！

他の作品もすばらしいので、ぜひ参観日の時にご覧ください。